

会 議 録

平成24年5月11日調製

審議会等名	平成24年度 第2回 生涯学習推進会議		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成24年3月26日(月)午後2時00分～3時45分		
開催場所	三条市中央公民館 音楽視聴覚室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	生涯学習推進会議委員 丸山正夫委員 小林邦雄委員 高橋美智子委員		
	高橋美智子委員 横川一樹委員 横山正美委員		
	横山正美委員 野崎輝子委員		
	三条市	金子生涯学習課長 長橋課長補佐	
		小林係長 坂内副参事 山田主事	
	欠席者	豊島由香委員 山川啓子委員 渡辺龍子委員	
		倉品章委員	
議 題	(1) 平成23年度生涯学習推進計画 実施計画・実施状況について		
	(2) 平成24年度生涯学習推進計画 実施計画(案)について		
発言内容等			
丸山会長	<あいさつ>		
丸山会長	議題1「平成23年度生涯学習推進計画実施状況について」事務局より説明願いたい。		
長橋課長補佐	課長については前の会議が長引いているため、遅れての参加となる。		
	生涯学習推進計画の体系に沿いながら主だった事業について説明したい。		
	青少年教育の充実の中の市内小中学校 PTA 委託事業については、PTA		
	独自で様々な体験活動を実施していることから、市としての委託事業は23		
	年度で終了とする。次にどろんこフェスティバルについては7.29豪雨		
	災害により計画していたが未実施となっております。次に、子ども映画シ		
	アターについて、家庭の節電対策として、夏の子ども向けの映像作品を鑑		
	賞してもらい楽しんでもらう場として夏場に新規事業として実施した。		
	次に成人の学習機会の充実について、三条東公民館で実施した市民総合		
	大学学園祭について、平成22年度はPRを兼ねて実施したが平成23年度		
以降は文化祭の中で発表の機会を設けることとし、平成23年度からは実			
施しないこととした。次に教養講座について、長期講座のサークル化移行			
を全市的に進める中で、保内分館の教養講座については、平成23年度を			
以て終了とする。			

	次に文化活動の推進について、彫塑入門講座として、三条市美術展の充実を図るための事業を新規で実施した。
	次に文化遺産を活かした学習活動の充実について、文化財めぐりについて、例年実施している事業ではあるが、平成23年度においては、大崎浄水場が国登録有形文化財へ登録されたことから、そちらの記念イベントに置き換えての実施とした。
	次に環境保全学習の充実として、環境イベント「まちピカ祭」について、平成23年度はごみゼロウォーキングと同時開催とした。
	次に国際理解学習の充実として、青少年海外派遣事業について、平成23年度までとし、次年度は未実施の予定である。また、国際交流員による国際理解講座及びこども国際理解講座については講師の都合により未実施となった。
	次に生涯学習推進組織の活性化及び関係機関・関係部課の連携強化について、各部とのプランニングテーブルの実施について、各部課の行政課題を吸い上げ、公民館事業に取り込む党の検討をおこなった。
	次に学習成果の発表の場の設定について、保内地区文化祭について、平成23年度で実施を終了とする。
	以上で説明を終わる。
金子課長	<入室>
金子課長	議会が長引き会議への参加が遅くなってしまい申し訳なかった。
丸山会長	広範囲にわたる事業についての説明が行われたが、委員の皆さまから質疑等あれば発言ねがいたい。
丸山会長	しばらくして発言がないので、私から、資料について次のようお願いをしたい。資料No.1について、資料No.3に該当するページの表記をお願いしたい。また、資料No.2の平成23年度追加及び未実施事業について、追加となった理由及び未実施となった理由を併記していただきたい。 なお、未実施じぎょうについて、国際理解講座について、説明にもあったように、単純に講師の都合がつかなかっただけでの未実施ということか。
金子課長	中止となった事業については、国際交流員が計画した事業であり、その国際交流員が帰国してしまい中止となった。
横川委員	その後新たな国際交流員は配置となったのか。
金子課長	日を置いて配置となっており、その国際交流員が企画し、急遽新規事業として、三条東公民館でチャレンジ知っ得講座「あなたも国際人！ピーターさんと楽しくレッスン」を実施した。
横川委員	松ノ木町の老人クラブで役員を行っているが、以前に生涯学習課をとおして国際交流員を老人クラブ事業の講師としてお願いしたことがあった。日

	本語が非常に上手で今後もお願いしたいと考えている。
横山副会長	芸術鑑賞ツアーについて、毎回抽選倍率が高く参加できない市民が多く、市民の関心が高い事業である。予算の関係もあると思うが、定員を増やすよう方策を講じていただきたい。
金子課長	芸術鑑賞ツアーについて、前もって席を押さえる必要があり、応募がなかった場合は市が負担しなければならない。今年度も10月に実施したツアーでは定員に達しておらず事務局員が参加するなど手配を行った経緯もある。また、人気がある公演等であると、席を確保すること自体が難しいため、定員が決まっていないような回について、方策を検討していく。
高橋委員	青少年海外派遣事業についてなぜ次年度実施しないのか。
金子課長	海外に行く事が当たり前となった現代で、1週間の海外派遣では本事業の本旨を達成できないのではないかと考えの中で、平成24年度については内容を検討することとし、実施はしないこととした。
高橋委員	海外旅行とホームステイでは、目線も違うため、是非実施してもらいたいと考える。
野崎委員	環境イベントについて、平成24年度は実施しない事となっているが、なぜ実施しない事となったのか。
金子課長	次年度は未実施というわけではなく、別事業と合同で別事業名として実施する予定となっている。
横川委員	ジュニア将棋教室をわくわく文化未来塾事業に統合し実施となっている。参加者は非常に楽しみにしており、将棋を授業の中で実施した学校もあるように聞いている。内容について変更等はあるのか。
金子課長	内容に変更はなく、中央公民館が主催していた事業を文化団体協会と生涯学習課が協力しながら実施する形になる。
横川委員	中央公民館に生涯学習課の事務室が移転した理由を教えてください。
金子課長	生涯学習課がプランニング部分を担っており、中央公民館をはじめとする公民館が実行部隊となって生涯学習を行っていたが、この両面を一緒にすることで、より良い効率が上がり、また、文化財や文化振興も同じ場所で一体的に事務をすることで新たな事業展開が期待できるという事で移転したものである。
丸山会長	生涯学習手帳について平成24年度より健康マイレージ手帳への統合となっているが、どのように統合されるのか。
金子課長	市政策としてスマートウェルネスシティ構想を推進している。この中でボランティア活動実施や、イベントに参加する事で地場産品がもらえるという健康マイレージ事業があり、生涯学習手帳については奨励賞として、賞状を贈っており、同じような事を様々な課で実施しており、市の中で整

	理しようという動きがあり、現在統合することで検討している。
丸山会長	正式に内容が確定した際には説明をお願いしたい。
横山副会長	スマートウェルネスについて、見附市では歩道の整備等を行っているが、三条市は表だって何を実施しているのかが見えてこない。
金子課長	普段の生活の中で健康になるということが狙いであり、そのような方策を検討・実施することが本来の目的である。見附市では、歩道を整備することで、歩く場所の確保を行っている。三条市では車で家から目的地まで直接移動するのではなく、デマンド交通を使用することで、バス停まで歩く機会の増加と乗り合わせ等で省エネなどを狙った事業をしており、これがハード面での整備といえる。
野崎委員	子育て支援センター事業の一時保育について、時間帯や利用形態を教えてください。
金子課長	後ほど情報提供を行いたい。
小林委員	教養講座のような長年実施している講座について、サークル化してはどうか。
金子課長	現在全市一斉にサークル化に取り組んでいる。平成23年度を以てサークル化へ移行する講座と平成26年度からサークル化する講座がある。
小林委員	目安として何年参加すればサークル化へ移行するのか。
金子課長	決めるはないが、2ないし3年継続した事業についてサークル化をしていきたいと考えている。
丸山会長	生涯学習担当者会議について、今年度は未実施となっているがなぜか。
金子課長	担当者会議については毎年実施するものではなく、重要な決定等を行う際に開催していく事としている。
丸山会長	議題2「平成24年度生涯学習推進計画 実施計画（案）」について、事務局より説明願いたい。
金子課長	資料No.4及び資料No.5に従い説明していきたい。 なお、事業の詳細な説明については、次年度の会議の中で説明するので変更箇所についてのみの説明としたい。 家庭教育の充実の中で、子育て支援体制の整備については1事業増となっている。社会教育の充実の中で、成人の学習機会の充実について、平成23年度と比べると8事業の減となっている。自殺予防イベントのような、単発的に実施したような事業や、みんなで農業のような当初から年限を区切って実施していた事業の減によるものである。 多様な学習活動の充実については、それぞれ増減があるが資料により確認いただきたい。その中で、現代的課題の充実の人権啓発活動の推進の事業数がゼロとなっているが、従来掲載していた事業は、学校教育の関係で県と

	<p>市が合同で実施していた事業であり、平成24年度は県が市との合同開催をしない事としたため事業数がゼロとなった。また、学校教育課に聞き取りをしたところ、学校単位で自主的に学習機会を設けるように通知しているとの事である。その他生涯学習推進体制、生涯学習指導者育成等については、事業数については大きな変更はありませんので、よろしくお願いします。</p>
丸山会長	<p>提出いただいている資料について、資料No.4については、昨年度の事業数を、資料No.5については理由をそれぞれ記載いただくようお願いしたい。事業については、待ったなし現代講座は実施してもらいたいと思う。また、ジャパンナイトについては非常に面白い事業であるので、実施を検討してもらいたい。なお、米粉料理教室と男の料理教室が廃止という事であるが他にも料理教室はいくつかの公民館で実施していることから、料理教室自体が公民館事業として必要なくなっているということではないですよ。</p>
金子課長	<p>待ったなし現代講座については、課題を見つけて市民の学習にとって必要なものがあれば実施していきたい。ジャパンナイトについては、三条東公民館を広く知ってもらうために実施した事業である。好評な事業ではあるが高齢者教室など、新規事業を実施していく中で、平成24年度については実施しない事とさせていただいた。料理教室については他公民館でも実施していますし、米粉料理教室と男の料理教室を廃止する本成寺公民館においてもアレンジ料理教室として廃止する2講座を統合した形での料理教室を実施する予定でいる。</p>
丸山会長	<p>全体を通じて質疑等あるか。</p>
高橋委員	<p>わくわく文化教室の中で日舞があるが、練習の成果はどのように披露されたのか。</p>
金子課長	<p>三条東公民館のニューイヤーライブで披露した。また、下田公民館で舞踊の教室をしているが、下田公民館の文化祭で披露の場を設けた。</p>
高橋委員	<p>芸能まつりには公民館の自主講座しか出演することができない。自主サークルの発表の場として中央公民館は大事な施設である。出演者からは出演料を払ってもらい、来場者からも入場料を徴収するなどして自主サークルの発表の場を設ける事を検討してはどうか。</p>
金子課長	<p>芸能まつりについては、各公民館の講座受講生による発表の場となっているが、現在教養講座をサークル化していく中で、出演者が減っていく事になるので、今後広く出演者を募集するかなど、今後見直しをしていかないと感じているので、今後検討させていただきたい。</p>
坂内副参事	<p>野崎委員から一時保育の時間等についての質疑があったが、時間は午前9時から11時30分まで、午後は1時30分から3時まで行っており、田島保育所のみ午前中の実施となっている。申し込みについては、各保育所に</p>

	人数制限はあるが、空きがあれば当日の申し込みでも可能とのこと。
丸山会長	その他事務局より報告等あるか。
金子課長	特に用意しておりません。
丸山会長	横山副会長より、終わりのあいさつをお願いしたい。
横山副会長	来年も同じメンバーとなるため、積極的な提案をいただき市の生涯学習の推進に励んでもらいたい。

午後3時45分閉会